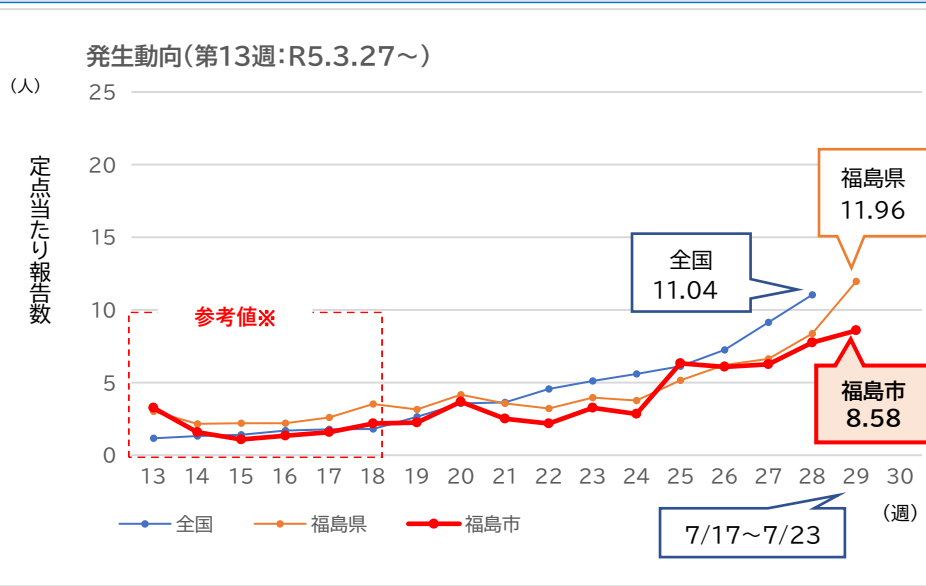


# 福島市保健所 感染症だより



新型コロナウイルス感染症がじわじわ増加しています



市内の新型コロナウイルス感染症の定点報告数は第25週(6.19~6.25)に急激に増加し、その後も増加傾向です。また全国、福島県も増加しています。

体調悪化時にはかかりつけ医や福島県新型コロナ感染症相談センター(0120-567-747 24時間)や#7119(救急電話相談 24時間)、#8000(こども救急電話相談 19時~翌8時)をご利用下さい。

夏は感染リスク拡大!!

- ・旅行・帰省、夏祭り等→人流の増加
- ・熱中症対策→マスク着用の減少
- ・冷房→換気不十分



~「健康習慣」として基本的な感染対策を継続しましょう~

## ①窓やドアを開けて換気

エアコンを使用しているも、窓とドアなど2か所を開ける、扇風機や換気扇を併用するなど、適宜換気をしながら涼みましょう

## ②手洗い・手指消毒

流水と石鹸で  
こまめに  
手洗いしましょう

## ③場面に応じたマスク着用

- ・医療機関・高齢者施設に行くとき
- ・混雑した乗り物の中
- ・症状がある場合は外出を控えてください

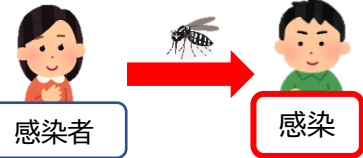


夏休み

## 虫媒介の感染症に注意が必要です

夏は蚊やダニの発生が多くなる季節です。デング熱やジカウイルス感染症は蚊を媒介して、つつが虫病や日本紅斑熱はダニを媒介し感染します。また日本では発生していない感染症や動物、蚊・ダニ等が媒介する病気が海外で流行していることもあるため、注意が必要です。

【参考】厚生労働省 海外で健康に過ごすために  
URL:<https://www.forth.go.jp/news/20181119.html>



### 蚊媒介の感染症

- 症状:発熱や関節の痛み、発疹が出るといった症状が1週間ほど出現します。
- ※ジカ熱は妊婦が感染すると先天性障害をもった子供が生まれたり重症化することがあります。

### ダニ媒介感染



- 症状:頭痛や発熱、刺し口の腫れ等がみられます。

### 蚊・ダニにかまれないポイント

- ・肌の露出を少なくする
- ・虫よけ剤を使用する。
- ・上着や作業着は家の中に持ち込まないようにする。
- ・野外活動後はシャワーや入浴し蚊やダニに刺されていないか確認する



## 麻しん風しんの予防接種はお済みですか？

麻しんは非常に感染力が強く、免疫を持っていない人が感染するとほぼ100%発症すると言われています。手洗い、マスクのみでは予防できませんが2回の予防接種で確実な免疫を得ることができます。定期接種は、1期・2期の2回あり、接種期間内であれば無料で接種できます。接種期間を過ぎると全額自己負担(約1万円/回)になります。母子健康手帳の予防接種の記録を確認し、夏休み期間中にぜひ接種しましょう。



### ◎定期接種対象者

	回数	接種期間等	
麻しん風しん混合1期	1回	<u>1歳～2歳未満</u>	
麻しん風しん混合2期	1回	小学校入学前の1年間(保育園、幼稚園の最年長児) <u>平成29年4月2日～平成30年4月1日生まれ</u> の者で、 <u>令和6年3月31日接種まで</u>	

発行日:令和5年7月28日 発行先:福島市保健所 保健予防課 感染症対策係  
住所:〒960-8002 福島県福島市森合町10-1 電話番号:024-572-3152

